

簡単接続ガイド IPELA

1. はじめに

HDビジュアルコミュニケーションシステムとモニター用テレビの電源を入れ、相手と接続可能な状態であることをチェックしましょう。

- ① 自分側のカメラ映像が写っていますか？
- ② 自分のIPアドレス、またはISDN回線番号**が表示されていますか？



ご注意

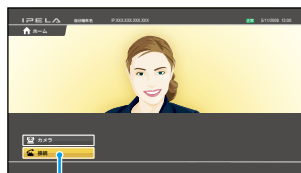
- IPアドレスもISDN回線番号**も表示されていないときは、相手と接続できません。
- メニューの設定により、IPアドレスを表示させないこともできます。

通信中に表示される主なインジケーター

	FAR	相手側のカメラをコントロール
	NEAR	自分のマイクがオフ
		プレゼンテーション実行中 (送信中)
		プレゼンテーション実行中 (受信中)
	NEAR	アノテーション (ペンタブレットを使って画面に文字や絵を描く機能) で自分がドローイング中

2. 接続しましょう

アドレス帳に登録されていない相手への発信手順を説明します。



1



2



4

5

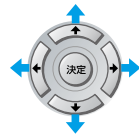
3

各種選択ごとに「決定」を押してお進みください。

1 「接続」を選択。

2 「番号を入力する」を選択。

3 「回線種別」を選択。*



* 設定により、回線種別が選択できない場合もあります。



4 IPアドレス、またはISDN回線番号**を入力。



5 「接続」を選んで決定、または を押す。

ダイヤルされて接続完了。

** ISDNはバージョン1.41以降で対応予定です。

通信中に使う機能

詳しい操作のしかたは、取扱説明書(付属CD-ROM内)をご覧ください。

① プレゼンテーション画像の送信

DVI-I 2 (PC) IN端子に接続したコンピューター画像を相手に送信します。

② 操作するカメラを切り換え

自分側カメラと相手側カメラのどちらを操作するかを切り換えます。

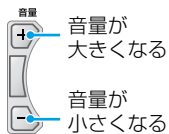
③ モニターに表示される映像の切り換え

レイアウトボタンを押してレイアウトメニューを表示します。



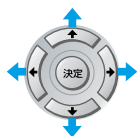
↑/↓/←/→ボタンと決定ボタンで、相手側の映像と自分側の映像の表示パターンを選びます。

④ 相手の音量の調節



⑤ メニューの選択

画面に表示されるメニューの項目を選択し、決定します。



⑥ 入力される映像の切り換え

入力切換ボタンを押して、ビデオ入力メニューを表示します。



↑/↓/←/→ボタンと決定ボタンで映像入力を選びます。

CAMERA : CAMERA端子に接続したカメラの映像
HDMI* : HDMI IN端子に接続したカメラや映像機器の映像

DVI-I 1 : DVI-I IN端子に接続したカメラや映像機器の映像

DVI-I 2 : DVI-I 2 (PC) IN端子に接続したコンピューターなどの映像

* PCS-XG77/XG77Sでは、使用できません。

⑦ カメラメニューの表示

カメラボタンを押してカメラメニューを表示します。



↑/↓/←/→ボタンでメニュー項目を選び、決定ボタンを押すと選んだ調整用のメニューが表示されます。

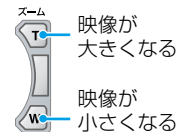
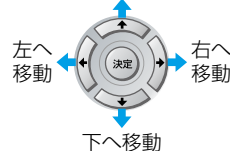
カメラ調整 : アングル調整やズーム調整をするとき
輝度調整 : 画面の明るさを調整するとき

プリセット : アングルとズームをプリセット登録したり、プリセット登録した位置にカメラを移動するとき

詳細 : フォーカス調整、ホワイトバランス調整、バックライト機能、デジタルズーム機能を使うとき

⑧ カメラのアングル調整とズーム調整

カメラアングルを上へ移動

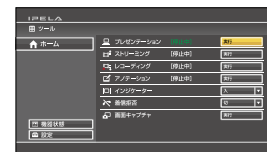


ズーム 映像が大きくなる

ズーム 映像が小さくなる

⑨ ツールメニューの表示

ツールボタンを押してツールメニューを表示します。



↑/↓/←/→ボタンでメニュー項目を選び、決定ボタンを押すと、アノテーション機能などを実行できます。

⑩ 接続を終了して切断

⑪ プリセットしたカメラアングルの呼び出し

カメラメニューから「プリセット」を選び、プリセット一覧メニューを表示します。
1~6ボタンを押すと、プリセットされた位置へカメラが移動します。

⑫ 自分マイクの入/切